

**21世紀水倶楽部研究集会**  
**「小規模下水道の広域化・共同化の現状と未来 <OD法を中心に>**  
**開催と参加募集のご案内**

(NPO) 21世紀水倶楽部では、研究集会「小規模下水道の広域化・共同化の現状と未来<OD法を中心に>」を、下記により開催します。本研究集会はリアルの会場とWebシステムの併用により開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

**1.開催趣旨**

全国の大部分の小規模下水道は、OD法が中心であるが、今後10～15年で、電気・機械設備の大規模な改築更新時期を迎えるが、同時に処理人口の減少、エネルギー価格の高騰、維持管理要員の不足など、厳しい経営状況になると予想される。

そのような状況を迎える中、単独で下水道事業を執行することは困難を極めるため、下水道の広域化・共同化が、生き残りのための重要な手段となってくる。

特に維持管理の簡略化が可能なOD法では、広域化・共同化により、汚泥処理や人員の集約化が可能となる。資材や維持管理作業の一括発注による経費削減が実現できる。更には、維持管理データの集積により、効率的な維持管理、改築更新計画の作成も視野に入る。

本研究集会は、広域化・共同化に関する国の方針、単独管理と巡回管理を行っているOD法の管理体制の現状、30年以上の経験を有する下水道公社の事例、OD法の集約管理を行っている事例など、幅広い意見、経験を集約し、小規模下水道の広域化・共同化の現状と未来を議論するものである。

2. 開催日時 令和5年5月19日(金) 14:00 - 16:45

3. 開催方法 会場およびZoomでのオンライン開催

4. 会場 全水道会館(最寄り駅 水道橋駅)  
東京都文京区本郷1-4-1

5. プログラム 司会 理事 高橋真澄

14:00～14:10 (開催案内) 挨拶 理事長 栗原秀人

14:10～14:15

前回(OD法事始め)の振り返りと今回のテーマ(理事 高橋正宏)

事例報告

14：15～14：35

国交省下水道事業課課長補佐 大上陽平 氏

#### 下水道事業の広域化・共同化に向けた国の取り組み

人口減少、下水道職員減少、施設老朽化が顕在化する中、「循環のみち下水道」を持続・進化させるためには、下水道事業をより広域化・共同化していく必要がある。本講演では、一層の推進に向けた国の技術的・財政的支援等について紹介する。

14：35～14：45

NPO21世紀水倶楽部理事 大貫廣美

#### 維持管理に関する自治体へのアンケート調査の結果報告

下水処理場の規模等により常駐管理と巡回管理の手法が取られているが、OD法の処理特性から密度の高い管理への要求は少ない。管理者を長時間拘束する汚泥処理に対して、設備の自動化や遠方監視設備の導入、広域化・共同化などが管理効率を高めるポイントとなる。

14：45～15：05

長野県下水道公社 技術管理課課長補佐兼管理係長 小林重幸 氏

#### 長野県下水道公社による維持管理の広域化・共同化の取り組み

小規模下水道施設が多い長野県の市町村における、下水道事業に携わる専門技術者の不足や経費の増大などの課題に対応するため、長野県下水道公社は平成3年に設立された。当公社の維持管理面での広域化・共同化の取り組み及びコスト縮減事例等について紹介する。

15：05～15：25

恵那市 水道環境部 次長 梅村浩三 氏

#### 「維持管理を起点とした下水道ストックマネジメント実現に向けて」

##### ～OD法処理場を含む複数処理場の情報集約～

恵那市は旧恵那市と旧恵那郡南部の5つの町村が新設合併してできた都市であり、それまで各々で管理していた6つの下水処理場(内OD法4処理場)を管理している。また、広大な地域に6つの浄化センターが広く点在しており、4社の民間会社に維持管理を委託している。本講演では、別々に管理している複数の処理場に係るストックマネジメント実現に必要な情報を「収集」、「整理・蓄積」、「活用」するシステムの概要と運用について紹介する。

15：25～15：40

休憩

15：40～16：40

総合討論 司会 高橋正理事（小規模下水処理分科会会長）

パネリスト：大上陽平 氏、大貫廣美、小林重幸 氏、梅村浩三 氏

16：40～16：45

閉会にあたって

## 6. 参加費

本倶楽部会員、国・地方公共団体、教育関係者は無料

それ以外の方 会場参加者 1000 円（資料代等を含む）

オンライン参加者 無料（但し、資料は提供されません）

なお、本倶楽部会員、国・地方公共団体、教育関係者は5月12日以降 pdf 資料を事前配布します。

## 7. 参加申込み

・申込み：令和5年4月27日（木）までに、研究集会[参加登録フォーム](#)から願います。（但し、定員に達した時点で締切ります。）

・募集人数：会場 40名 オンライン 80名

参加者には、後日、招待メールを送付しますので、**必ず Zoom を使用する時のメールアドレスをご記入下さい。**

## 8. 交流会

研究集会終了後、ご都合のつく講師の方を囲んで、立食形式の交流会を会場近くで開催いたします。17：00 頃開始で2時間程度を予定しています。参加を希望する方は、研究会参加申し込み時に合わせてお申し込みください。詳細は、コロナの状況も考慮して、後日、参加希望者にお知らせします。会費はおひとり 4,000 円程度を予定しています。

なお、会場の都合上、定員を約 20 名とさせていただき、申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

9. お問い合わせ E-mail：<mailto:sympo-info2@21water.jp>

10. 継続学習(CPD)：(公社) 全国上下水道コンサルタント協会の CPD 認定プログラム申請中